

心友

第27号

身体障害者療護施設

「ニューライフ君田」

広島県双三郡君田村東入君 357-1

TEL 0824-53-2080



写真提供 西岡 実 様

振り返ってみると

家族会 今井久留美

兄がニューライフ君田に入所して丸四年が過ぎようとしています。

平成十年、頼りにしていた父を亡くし一年がたとうとしていた頃、兄は転倒事故による頭部の内出血で入院。意識がハッキリと戻らない状態が二ヶ月続き、戻った時には安心したものもの、今度は本人の辛さ、苦しさが心配になりました。

事故前からてんかんによる発作、肝機能障害をもっていましたので、麻酔や投薬量の調整も難しく、肺炎の危険もあり予断を許さない状態で、集中治療室からでられるまで三ヶ月かかりました。

会話はできても、医師に「お兄さんは現状をわかっていないでしょう」と言われ、治療判断をゆだねられた家族は、兄にとって何が一番いいことなのかと思悩む日々でした。

転院後、リハビリ生活が始まったのですが、思うようにならないのだろう

兄の怒りの表情と、悔しそうな涙顔、笑顔を見る機会も少なくなり、毎日顔をみせて励ます事しか私にはできませんでした。

体調もなかなか安定せず、やがて口からは食事を味わうことも、言葉を発することも出来なくなってしまうほど。食することも、喋ることも、動くことも出来なくなった兄をみていると、何でこんな地獄の様な目にあわなければいけないのだろう、家族の災難を全部背負ってくれたのではないかとさえ思えました。

そんな姿になっても生きていかなければならない兄の存在は、私たち家族に、しっかりとくじけず、強く生きなければいけないと教えてくれているようでもありました。

体調が安定しないままニューライフ君田に入所となりましたが、職員の皆さんには昼夜を問わず気にかけていただき、いつも早い段階での治療対応のお蔭で、体調は次第に落ち着きを見せ、今年入院することもなく過ごしています。

苦しんでいる兄の姿を見ることもな

君田中学校のみなさんによるコンサート



くなり、笑顔で迎えてくれるまでになつている今、飲んだり食べたり、やりたい事を夢の中でおもいつきり現実の様には味わって満足しんさいよと、心でつぶやいて部屋を後にしています。色々な女性に毎日、声をかけてもらえるなんて、もしかしたら兄は幸せなのかも？

これからも、入所の皆さん、家族の皆さん、職員の皆さんと、笑顔と笑顔で対話していけたらいいですね。

夏休みも最後の八月三十一日。今年も君田中学校の音楽クラブを中心とした皆さんが、ニューライフ君田で演奏会を開いて下さいました。

ちよつと懐かしい喜多朗の「シルクロードのテーマ」やビートルズのナンバー、新しいところでは ゆず やミスチルなど、バラエティーあふれる選曲でとても楽しい時間を過ごさせていだきました。

通所

音楽の秋



通所はただいま、ハンドベルの練習中です。全員そろって何かを・・・と考えたのがハンドベルでした。

五月頃より練習開始・・・初めは「ドレミの歌」からスタートしました。初めての方が多く、ぎこちない音でバラバラの状態でしたが、練習の回数が増えるに従って上達され、今ではきれいな音で演奏され、一人一人、名演奏者に向け、頑張っって練習されています。発表の場を設け、皆様に聞いていただけたらと思っています。



園内よもやま話

今年も五月に、備北地区障害者スポーツ大会が開催されました。



君田作業所から谷川多喜夫さん、通所より奥チアキさん、ニューライフ君田から伊山実さんが、参加されました。いずれも、優勝、上位入賞とすばらしい成績をおさめられました。日常の生活の中では、なかなかスポーツに親しむ機会がありませんが、体が動かしやすいこの季節に、少しずつでも何か始めてみたい気持ちになりますね。

野球観戦



四月十日土曜日。野球観戦に行ってみました！
天気は晴れ！決戦の地は市民球場！
相手は横浜！相手にとって不足なし。いざ、試合開始。



気合バッチリ☆ 応援開始！

結果は十五ー五でカープ大勝でした。やっぱり皆さんの応援パワー☆ですね。ペナントレースも後半戦。また皆さんで応援しましょう♪

第11回 ニューライ7君田 夏祭り



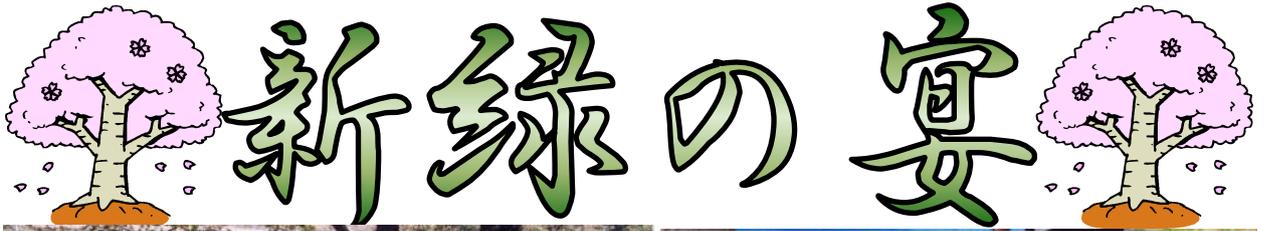


七月二十四日の夏祭りには、たくさんの方にご来園頂きました。今年の催し物は、すっかりおなじみになりましたKUBOさんのトーク&歌謡ショー。素敵なお歌と楽しいトークで、皆さんを魅了しました。そして、二回目の来園のわらじ座さん、泣いて笑って大熱演の人情劇に、見ている人も一緒に泣いて笑って、楽しいひとときでした。

それから、揃いの赤いTシャツに三味線を持って舞台上に現れたのは、あずま会さん。息のあった演奏はとても素敵でした。メンバーの中にはよく知った顔！（かっこいい！）やっぱり日本人ですね。三味線の音色が心に響きました。

総領町のともいきの里総領さんから今回も参加して下さいました。たくさんさんのボランティアの方々、ご家族、地域の皆さま、ご協力、ご来園本当にありがとうございました。

皆さまのあたたかい心がいつぱいの暑い夏祭りの一日が終わりました。司会の亀井さん、住田さん、おつかれさま！



新緑の宴



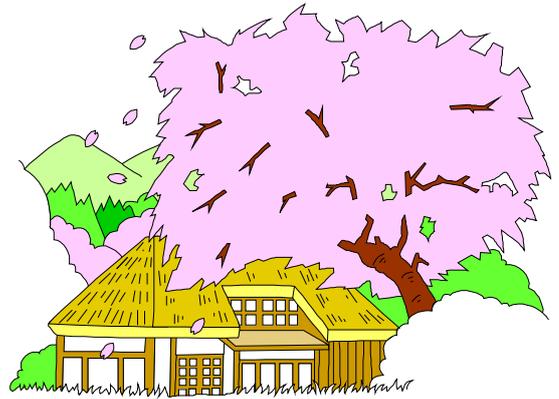
木陰で一杯。これまたおつまみものです。



今日の司会は、おまかせよ！



美声が、谷間にこだまします。



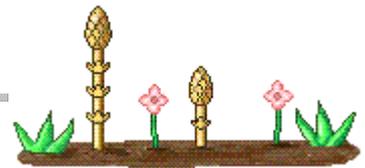
迫力のデュエット！



ご夫婦でご参加
ありがとうございます。



パン食い競争



「ガンバレ！ガンバレ！」 「もうちょっと！」 「ナイスキャッチ」



ご家族の皆様も、たくさんご参加いただきました。多くの皆さまのご協力で楽しい一日になりました。ありがとうございました。

その後、通所の臺さん・河野さんの司会で、お待ちかねのカラオケ、そして「パン食い競争」です。たくさんの方が参加していただき、大声援の中、ゆらゆらゆれるパンと格闘されました。見るとするとでは大違い。これがなかなか難しいんです。その一生懸命でチャイミングな表情に、応援も力が入りました。

快晴の四月十六日、恒例のお花見会を、君田町子供遊園地で行いました。入所、通所、君田作業所と全体の皆さんが顔を合わせるのは、忘年会に次いで2回目です。すでに顔見知りになった方もおられ、話が弾みます。今回は、花よりも暖かさを優先して日程を決めましたので、もうすでに花は無く、葉桜の美しい新緑のもとでお弁当をいただきました。

厨房便り



暑い夏がやつと過ぎましたが、夏バテが出てくるのはこれからです。「夏バテ解消料理」を紹介したいと思います。

「夏サバのサッパリ味噌煮」

シヨウガ、味噌、サバは夏バテを防ぐ三大食品です。夏は味噌ダレをサラサラにしてサッパリするのがポイントです。

材料 四人分

サバ：一尾(三枚おろしか二枚おろしにする)

オクラ：適量

「A」下煮用煮汁

シヨウガ：薄切り六枚程度

醤油／みりん：各大きじ一

日本酒：1／2カップ

水：1／4カップ

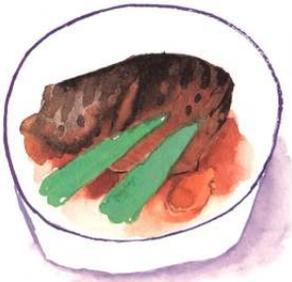
「B」味噌だれ

味噌：大きじ一

砂糖：大きじ一

みりん：大きじ二

水：一カップ



作り方

①サバの半身を二つに切り、水気を拭き取ったら、皮に包丁目を入れる。

②鍋に下煮用煮汁「A」とシヨウガを入れて火にかけ、フツフツしてきたら皮目を上にして重ならないようにサバを並べる。

③中火より強めの火で蓋をして煮、ときどき煮汁を回しかける。

④汁けがなくなり魚にほぼ火が通ったら、味噌だれ「B」を加え、鍋ごと回して馴染ませる。

⑤強めの火で煮汁をかけながら煮て、再び煮立てば出来上がり。

⑥器に盛り、鍋の味噌だれをかける。お好みで湯通ししたオクラをあしらう。

★サバの味噌煮の効能

サバ・・・◎疲労回復

◎冷え性予防

◎血行促進

味噌・・・◎体力増強

◎冷え性予防

◎貧血防止

シヨウガ・・・◎食欲増進

◎保温作用

◎健胃作用

温かいお心を

ありがとうございます

君田村身体障害者福祉協会 様

広島県教職員組合三次地区支部 様

キグレNEWサーカス事務局 様

NTT OB会 様

戸田 豊秋 様

加島新聞店 様

あずま会 様

わらじ座 様

久保 政明 様

きかん坊 様

君田中学校音楽クラブ 様

夏祭りにはたくさんさんのボランティアの方にご協力頂きました。誠にありがとうございました。

編集後記

お待たせしました。今回は、春・夏合併号の「心友」をお送りします。極暑の夏でした。まだ残暑は厳しそうです。『小さい秋』はみつけられましたか。